

Court Installation vol.19 MONOGRAMS OSHIMA Keitaro

中庭展示 vol.19 大島慶太郎

2023. 4.29 SAT. — 11.19 SUN.

休館日 月曜日 *月曜祝日の場合、その翌平日

開館時間 午前9時30分～午後5時

*最終入場は閉館の30分前

*夜間閉館の実施については、HPをご覧ください。

会場 苫小牧市美術博物館 中庭展示スペース（北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号）

観覧料 ① [4/29～7/14, 9/4～9/22] 一般300(240)円/高大生200(140)円

② [7/15～9/3] 一般600(500)円/高大生400(300)円

③ [9/23～11/19] 観覧無料

*中学生以下はいずれの期間も無料

*（）内は10名以上の団体料金（②の期間は団体及び前売券の料金）。

*観覧料の免除規定についてはお問い合わせください。

*常設展示及び同時開催の特別展・企画展・特集展示もあわせてご覧いただけます。

*年間観覧券でもご覧いただけます。ただし、②の期間は一般300円、高大生200円の割引額でご覧いただけます。

*5月5日〈こどもの日〉、11月3日〈文化の日〉は無料観覧日

苫小牧市美術博物館
Tomakomai City Museum

Court Installation vol.19

MONOGRAMS

OSHIMA Keitaro

「中庭展示『Court Installation』は、当館の中庭展示スペースにおいて、その空間を活用したインスタレーション（架設芸術）を紹介するシリーズ企画です。第十九回目となる今回は、大島慶太郎（1977-）の新作インスタレーションを紹介いたします。

「MONOGRAMS」と銘打つ本展は、マルチメディアによる映像と、それに付随した物質や素材、音などの組み合わせによって構成されるものであり、断片的な映像や画像、物質的なイメージが交差する空間となります。中庭空間の内部では、「見ること」自体や、写真そのもののあり方を暗示する「窓」をモチーフとするオブジェが配置されます。一方、その回廊等においては、同じく「見ること」を象徴する、はく製の「眼」を軸に動物が切り替わる動画、苦小牧という場所を示唆する「煙」の映像や、コロナ禍によって抑制されていた「旅」を暗示する野生動物との邂逅、そして、中庭の窓から差し込む「光」の透過を援用した作品など、当館の中庭スペースならではの実験的表現が展開します。過去と現在、人工と自然、内と外、虚と実など、断片的な映像や画像の組み合わせが混在する空間において、観覧者自身の記憶が触発されることで、やがて各々の私的な物語が紡ぎだされることでしょう。この機会に大島のロンドムービー的な映像世界を体感していただければ幸いです。



再生している、或いは…(2020)



Travel Play(2019)※部分



庭園学ガラス乾板映像展示 (2018)

*「MONOGRAMS」——「組合せ文字」や「記号」という意味を有する「MONOGRAM」の複数形。大島によると、「その言葉を選んだ理由として、まず、美術と博物の2つの領域で対をなす当館の特徴が背景にあった」という。当館の活動や所蔵資料なども映像の「マテリアル」素材・原料・物質」として導入される本展では、断片的な映像や画像、そして毛皮など実物の素材といった組み合わせが展示空間に散在することとなる。

【関連イベント】

公開制作 |

中庭回廊のガラス面への作品の追加など、変遷する展示の様子をご覧ください。

パフォーマンス |

当館の夜間閉館にあわせて、映像作家・大島慶太郎と音響作家・中坪淳彦による映像と音のコラボレーションをお楽しみいただけます。

※イベントの詳細、作家の在館情報などの最新情報については、随時、当館公式HP及びSNSにて公開予定です。そちらをご確認いただくか、直接お問合せ下さい。

◎ 大島慶太郎 OHSIMA Keitaro プロフィール

1977年釧路市生まれ。札幌市在住。幼年期を胆振管内の伊達市で過ごす。2004年北海道教育大学大学院修了。2012-13年ケルンメディア芸術大学（ドイツ）特別研究員。『動画構造の解体と再構築』をテーマとして映像作品の制作及び表現研究に取り組む。近年は古写真や絵葉書をはじめとする学術資料など、既存のイメージを素材として扱いながら実験的な映像作品を制作。現在、北海道情報大学情報メディア学部准教授。



《感染症拡大防止のお願い》

- ・ 展覧会の最新情報及びイベントの詳細については、随時、当館公式HP並びにSNS等で更新しています。来館前にご確認くださいことを推奨いたします。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来館の際には感染症対策にご協力をお願いします。

Tomakomai City Museum [愛称: あみこー]
苫小牧市美術博物館

〒053-0011
 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号
 Tel: 0144-35-2550 / Fax: 0144-34-0408

www.facebook.com/tomakomai.museum

@tomakomai_amy

苫小牧市美術博物館 | <https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan>



庭園学ガラス乾板映像展示 (2018)

アクセス



バス：苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前行」「郊外線（静内行、平取行）」、のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車（所要時間約5分、料金210円）。下車後徒歩約5分
 自家用車：国道276号（支笏湖通）と国道36号の交差点（「苫小牧信用金庫中野支店」かど）を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク内に駐車場（料金無料、約50台駐車可）があります。